

社会政策学会 Newsletter

◇学会本部 立教大学経済学部 菅沼隆研究室
URL : <https://jasps.org> TEL : 03-3985-4529 E-mail : suganuma@rikkyo.ac.jp
◇編集・発行 菅沼隆 (代表幹事) 吉村臨兵・森詩恵 (Newsletter 担当幹事) 中尾友紀 (事務局長)
◇事務センター 〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2丁目 39-2 大住ビル 401
㈱ガリレオ 学会業務情報化センター内 社会政策学会事務センター
TEL : 03-5981-9824 FAX : 03-5981-9852 E-mail : g048jasps-support@ml.gakkai.ne.jp

【目次】

1. 第 152 回 (2026 年度春季) 大会のお知らせ
2. 第 151 回 (2025 年度秋季) 大会総会報告
3. 選挙管理委員会報告
4. 2026 年度以降の会費請求に「割引会員 B」を新設
5. 2024-2026 年期幹事会報告
6. 承認された新入会員

1. 第152回(2026年度春季)大会のお知らせ

第 152 回大会を、2026 年 5 月 23 日(土) と 24 日(日) の 2 日間にわたって、東京大学本郷キャンパスにて開催いたします。前回は第 114 回 (2007 年度春季) でしたので、19 年ぶりです。旧社会政策学会の第 1 回大会 (1907 年) から数えると 8 回目となります。

本大会は、金成垣、米澤旦 (以上、文学部) そして私 (経済学部) が運営の中心となる予定です。また会場は、昭和の初めの建物である法文 1 号館と平成末年に竣工した国際学術総合研究棟 1 階の文学部 3 番大教室となります。古い東大と最近の東大の間に横たわる時間の隔たりを感じていただけるかもしれません。

大会に併せて経済学図書館・経済学部資料室が所蔵する図書や資料に基づき、「(仮)東京大学経済学部と社会政策学会」をテーマとした展示会の開催を企画しております。例えば、同資料室は、金井延、大河内一男、中西洋などの文書や社会保障制度審議会等の関係資料を所蔵しておりますので、そのうちいくつかをお見せすることができると存じます。現在、東大経済学部には傍流

の傍流である私しか会員は残っておらず、会員の中心は文学部に移っております。今回の展示を通じて、学会や日本における社会政策研究の歩みに思いをはせていただければ幸いです。

いずれにしろ今回の大会が滞りなく行われるよう尽力いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

(大会実行委員長 石原俊時)

2. 第151回(2025年度秋季)大会総会報告

日時: 2025 年 10 月 25 日 (土) 17:05~18:05

会場: 関西学院大学上ヶ原キャンパス B 号館 101 教室

議題: 1) 規程改正について

2) 学会賞選考委員会報告および同賞表彰

3) 若手研究者優秀賞報告および同賞表彰

4) 役員選挙の結果報告

5) 学会賞選考委員の任命

6) フルペーパーの取り扱いにおける自己の研究業績の明示について

7) 学会ホームページのリニューアルについて

8) 産業労働部会の新設について

9) 日本学術会議法案に対する対応について

10) 次回大会開催校からのご挨拶

* 総会の議案書は、<https://jasps.org/conference/conference-645/> に保存されています。

議題 1) 規程改正について

会費規程第 2 条を改正し、学会誌冊子体の送付のない割引会員を新設することが承認されました。また、それに伴い、会費の割引に関する申し合わせ、会員区分と大会参加費に関する申し合わせに加筆することとなりま

した。

議題 2) 学会賞選考委員会報告および同賞表彰

今井順選考委員長より学会賞及び奨励賞が発表されました。続いて表彰式となり、山森亮会員より受賞の挨拶がありました。

議題 3) 若手研究者優秀賞報告および同賞表彰

榎一江選考委員長より大会若手研究者優秀賞が発表されました。続いて表彰式となり、前田一步会員より受賞の挨拶がありました。

議題 4) 役員選挙の結果報告

瀬野陸見選挙管理委員長より選挙結果が報告されました。

議題 5) 学会賞選考委員の任命

菅沼隆代表幹事より、留任となる松丸和夫会員、佐藤卓利会員、廣瀬真理子会員に加え、新任となる濱島淑恵会員、古波藏契会員、早川佐知子会員を、幹事会が学会賞選考委員に委嘱したことが報告されました。

議題 6) フルペーパーの取り扱いにおける自己の研究業績の明示について

大会報告募集の案内の《フルペーパーとは》の③及び⑤について修正しました。

議題 7) 学会ホームページのリニューアルについて

水野有香広報委員長より、学会ホームページがリニューアルされたことが報告されました。

議題 8) 産業労働部会の新設について

菅沼隆代表幹事より、産業労働部会が新設されたことが報告されました。続いて、世話人となる田中洋子会員から挨拶がありました。

議題 9) 日本学術会議法案に対する対応について

菅沼隆代表幹事より、第9回幹事会で日本学術会議法案に関して総括したことが報告されました。

議題 10) 次回大会開催校からのご挨拶

2026年5月23日(土)、24日(日) 東京大学本郷キャンパス

次回開催校東京大学の金成垣会員より案内がありました。

3. 選挙管理委員会報告

39期(2026-2028年期)役員選挙の結果について、以下のとおり報告します。

選挙は、2025年9月4日(木)に公示をおこない、有権者によるオンライン投票をおこないました。投票の締め切りは2025年10月9日(木)17:00とし、翌10月9日(金)に本学会の事務センターがある(株)ガリレオにて開票作業をおこないました。

開票の結果、以下のように、当選・次点を決定しました。また、関西・北陸ブロックについては、定員内での同数票があったため、10月12日(日)に選挙管理委員会を開催し、抽選を実施した上で、当選者を決定しています。

開票結果(選出幹事20名、会計監査1名)

■北海道・東北ブロック(定員2名)

当選	熊沢 透	54票
	駒川智子	26票
次点	川村雅則	9票

■関東・甲信越ブロック(定員9名)

当選	阿部 彩	53票
	岩永理恵	26票
	禿あや美	23票
	米澤 且	23票
	百瀬 優	18票
	金 成垣	17票
	榎 一江	17票
	山村りつ	14票
	鬼丸朋子	13票
次点	李 蓮花	12票

■東海ブロック(定員2名)

当選	上村泰裕	27票
	吉村臨兵	24票
次点	山田壮志郎	22票

■関西・北陸ブロック(定員5名)

当選	垣田裕介	37票
	杉田菜穂	20票
	所 道彦	15票
	居神 浩	13票
	畑本裕介	12票
次点	伊藤大一	12票

■中国・四国・九州ブロック(定員2名)

当選	石井まこと	59票
	志賀信夫	17票
次点	角 能	15票

■会計監査(1名)

当選	菅沼 隆	18票
次点	石井まこと	11票

なお、今回の選挙は、有権者数 1,146 人、投票者数 192 人、投票率 16.8% でした。

(選挙管理委員会 瀬野陸見 (委員長)、金鎔基、山村りつ、浅野和也、崔銀珠)

4. 2026年度以降の会費請求に「割引会員 B」を新設

— 常勤職に就いていない満 60 歳以上の会員・学会誌冊子体の送付なし

2025 年 10 月 25 日、第 151 回大会総会において、「会費規程」第 2 条を改正し、それに合わせて「会費の割引に関する申し合わせ」「会員区分と大会参加費に関する申し合わせ」を改訂しました。

今回の改正の要点は、「割引会員」を、従来と同じ条

件で年会費 7,000 円の「割引会員 A」と、冊子体の学会誌の送付を受けないかわりに年会費 5,000 円の「割引会員 B」に分けることです。割引会員はだれでも「割引会員 B」を選べるわけではありません。常勤職に就いていない満 60 歳以上の会員がご自身で申請された場合に限りです。大会参加費には変更はありません。参加の事前登録をされた場合は 1,500 円です。

学会誌はオープンアクセス化されましたが、なお学会誌を冊子体でも発行し続けて会員のお手元に、特に若い会員のお手元に届け、さらに各図書館に収蔵されるということの特別の意義を、社会政策学会は重視しています。「割引会員 B」の枠に年齢制限を設けることの最大の理由はここにあります。どうぞご理解ください。

改正・改訂の内容は以下の通りです。下線部を加筆しました。(幹事会事務局)

会費規程

第 2 条 会員は、会費として毎年 10,000 円納めるものとする。大学院生並びに常勤職に就いていない会員は、毎年 7,000 円納めるものとする。ただし大学院生であっても常勤職に就いている会員は、毎年 10,000 円納めるものとする。常勤職に就いていない満 60 歳以上の会員は、申請により、「冊子体の学会誌送付なし」を選択することができ、毎年 5,000 円を納めるものとする。日本国外に居住する外国人会員の会費については幹事会が別途定める規程による。

付則 本規程第 2 条は 2026 年 4 月 1 日から施

行する。

会費の割引に関する申し合わせ

7) 会費規程第 2 条に定める、常勤職に就いていない満 60 歳以上の会員で申請により「冊子体の学会誌送付なし」を選択した会員は、会員区分を「割引会員 B」とする。

会員区分と大会参加費に関する申し合わせ

1. 会員区分(会員種別)は、「一般会員」/「割引会員 A」/「割引会員 B」/「外国人会員 A」/「外国人会員 B」/「永年会員」の 6 種とする。

5. 2024-2026 年期幹事会報告

第 11 回幹事会

日時：2026 年 2 月 20 日(金) 15:00~18:30

開催方法：オンライン

出席：菅沼隆、居神浩、榎一江、大津唯、小澤裕香、垣田裕介、角能、金井郁、禿あや美、熊沢透、駒川智子、櫻井純理、志賀信夫、杉田菜穂、藤原千沙、水野有香、森詩恵、山崎憲、山根純佳、松本伊智朗、吉村臨兵、米澤旦、中尾友紀(記)

欠席：阿部彩、鬼丸朋子、金成垣、田中聡子、百瀬優
議題：

I. 事務局から

1) 新入会員の承認

入会申込者 15 名のうち 14 名、一般会員から割引会員への会員区分変更 2 名、退会者 16 名を承認した。

2) 割引会員 B の事務手続き上の取り扱いについて確認した。

3) 代表幹事より学会賞改革素案が提示され、幹事から意見が聴取された。また、同改革について今後の進め方を決定した。

4) 大会参加者に対する合理的配慮について

第 151 回大会では化学物質過敏症の会員が参加する

こととなり、フレグランスフリーについて開催校に対応をお願いするとともに、会員にフレグランスフリーをお願いした。この件に伴い、フレグランスフリーのみならず合理的配慮が必要な参加者への対応について、今後の方針を検討した。

II. 各委員会から

1) 春季企画委員会

2026年春季大会の申込者の状況が報告された。また、開催校から、同日に東京大学経済学部図書館主催で企画展示「(仮)東京大学経済学部と社会政策学会」(素案)の開催が企画されていることが報告された。

2) 秋季企画委員会

2026年度秋季大会の共通論題テーマを「〈多文化共生〉社会における社会政策の課題—労働と福祉の観点から」とし、座長や報告者を決定したこと等が報告された。

3) 編集委員会

学会誌編集規程の投稿細則及び審査細則の改正について検討し、不採択となった原稿の再投稿を受理しないこととした。また、紀要等の参考文献リストへの表記の仕方、空白行を分量に含まないこと等を執筆要領に明記することとした。

4) 国際交流委員会報告

基幹交流事業として第151回大会ではタイと交流したこと、中国社会政策専門委員会第20回大会で代表幹事が報告したことが報告された。また、国際交流助成事業として2名に国際学会報告助成を行うことが報告された。

5) 広報委員会

リニューアルされたホームページについて、今後の掲載漏れ部分の追加及び修正について報告された。文書館・史料館については、新HPに旧HPの文書館・史料館のリンクを貼って公開することとした。

6) 若手支援委員会

若手研究者の「旅費補助規程」及び「大会懇親会招待に関する申し合わせ」を改正し、フルペーパーが期限までに提出されない場合については補助の対象としないことを明記した。

7) 地方部会担当

「地方部会規程」について検討した。

8) 社会政策学会関連協議会

3月15日(日)開催の共同ワークショップについて案内があった。

9) ニュースレター担当より、第125号の目次案について確認があった。(中尾友紀)

7. 承認された新入会員

2026年2月幹事会承認(14名)

中塚 久美子	朝日新聞	社会保障・社会福祉/その他(貧困研究)
坂本 貴志	リクルートワークス研究所 研究員	労使関係・労働経済
高田 好章		労使関係・労働経済
聶 穎	名古屋大学大学院環境学研究科社会環境学専攻大学院生	社会保障・社会福祉/生活・家族
松本 和樹	公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団 横浜都市発展記念館 調査研究員	労使関係・労働経済/労働史・労働運動史
馬場 美咲	県立広島大学大学院総合学術研究科博士課程後期 大学院生	社会保障・社会福祉
申 成秀	名古屋大学経済学研究科国際経済政策研究センター 研究員	社会保障・社会福祉
土橋 幸奈	埼玉大学大学院人文社会科学研究科経済経営専攻 大学院生	労使関係・労働経済/労働史・労働運動史/ジェンダー・女性
吉澤 陽平	King's College London Department of Political Economy 客員研究員 Ph.D. Candidate	労使関係・労働経済/社会保障・社会福祉
孫 悦	埼玉大学大学院人文社会科学研究科経済経営専攻 大学院生	労使関係・労働経済/ジェンダー・女性
Nguyen Viet Tiep	東京大学大学院人文社会系研究科韓国朝鮮文化研究専攻 大学院生	社会保障・社会福祉
松下 奈美子	鈴鹿大学国際地域学部 教授	労使関係・労働経済/ジェンダー・女性生活・家族/その他(移民政策、外国人労働者政策、外国人受入れ政策)
三輪 佳子	立命館大学環太平洋文明研究センター 客員協力研究員	社会保障・社会福祉
大竹 美由紀	東京外国語大学大学院総合国際学研究科世界言語社会コース 博士後期課程 大学院生	社会保障・社会福祉/生活・家族/その他(中国地域研究、技術社会論)